

# 第64回定例会

手話教師  
センター



## 日本手話における慣用句とは？ ～日本語との違いを知ろう！～

日本手話の「慣用句」を難しいと思っていないですか？

普段、「慣用句」を何気なく使っているのに「慣用句」だと認識している人が少ないのが現状です。

日本語の「慣用句」と日本手話の「慣用句」は異なるという事を再認識するために、ミニ講演では日本手話と日本語それぞれの「慣用句」の違い、適切な使い分け、指導する時のポイントを赤堀仁美氏（NPO法人手話教師センター理事長）より詳しくお話しいただきます。

ミニ講演のあとは、ブレイクアウトルームを利用して振り分けられたグループで、日本手話と日本語それぞれの「慣用句」について確認し、適切な例文や使い方、誤った使い方と例文をディスカッションします！

オンライン初、みんなと会える「全員参加型」の定例会です。

皆さまのお申込をお待ちしております！

具体的な「慣用句」の例は、以下のとおり	
日本手話の「慣用句」	・目/高い、安い・頭/崩壊、未満・顎/外れるなど
日本語の「慣用句」	・歯がたたない・頭がいっぱいなど（いずれも手話にすると、多義語・類義語になり得ます。）

2023年10月1日（日）  
AM10:00～PM12:00  
Zoomミーティング

赤堀仁美氏による  
ミニ講演！！



赤堀仁美氏  
NPO法人手話教師センター理事長

【Zoomでオンライン定例会を行うにあたっての注意点】

- ◆音声日本語への通訳はついておりません。
- ◆使用に必要な機器類や通信にかかる費用は、自己責任となります。
- ◆当日のZoom招待URLは、9月28日(木)前後にお送りします。
- ◆接続方法のご案内は行っておりません。回線やサーバーの混雑等によるトラブル（接続できない、映像が見られない等）の責任は負いかねます。
- ◆スマートフォン及びタブレットでは、講師を含めて受講者全員が1つの画面に映らない場合があるため、パソコンでの参加を推奨します。

【キャンセルポリシーについて】

- ・参加申込の取り消しは催行日の10日前(9月21日(木))までです。
- ・9月22日(金)以降の参加申込の取り消しはできません。
- ・参加費お支払い後のキャンセルはできませんのでご注意ください。

ディスカッション  
タイムあり！



参加費	
会員	500円
サポーター	
PayPal支払のみ	

お申込はこちら



申込締切日

9月16日(土)

【支払方法】

- ・PayPal請求書は、9月19日(火)前後メールにてお送りします。
- ・請求書を受け取った後、お支払い手続きを行ってください。

主催：NPO法人手話教師センター